

# 第 1 号議案 平成 18 年度活動報告と決算

## 平成 18 年度事業報告書

自 平成 18 年 4 月 01 日 至 平成 19 年 3 月 31 日

平成 18 年度は、「新しい挑戦～スケールの大きなエンジニア集団を目指して」というモットーのもと、従来の活動に加えて新たな活動も行なって参りました。

本年 3 月にはセミナーの累計が 100 回に達しました。

具体的には、

- i. CPD セミナーを東京・関西で計 28 回行いました。内容的にも、従来のセミナーのほか、現場見学会・PE 受験セミナー等幅広く行いました。
- ii. 技術英語コースを東京にて計 10 回開催しました。
- iii. 名古屋地区で初の会合を行い、関西との合同でのセミナーもおこないました。
- iv. MOT 研究会を発足し研究会を計 4 回開催しました。
- v. 日本フィランソロピー協会等とのコラボレーションにより、パネルディスカッションを開催しました。
- vi. 公益事業会計基準の改訂に伴い、当会会計方針の見直しを行うとともに、これに対応して既存パッケージシステムを活用した新会計システムを導入した。

以下に 2006 年度におこないました事業の概要を報告します。

### 1. 会員数の状況

	平成 18 年 3 月 31 日現在	平成 19 年 3 月 31 日現在
PE 会員	122	127(+5)
EIT 会員	215	202(-13)
一般会員	14	15(+1)
学生会員	2	4(+2)
合計	353	348 (-5)

### 2. 総会開催

#### 第 6 回通常総会

平成 18 年 7 月 2 日東京グランドホテルにて

平成 17 年度事業・決算報告承認

平成 18 年度事業・予算計画承認

定款の一部改定について承認

### 3. 理事会開催

通常理事会 計 11 回開催

### 4. セミナー開催

- CPD セミナー 28 回 (内、関西 9 回)
- PE 受験セミナー 2 回
- 特別 CPD セミナー 1 回 (総会時)
- 現場見学会 3 回 (東京 1、関西 2 回)
- 技術英語セミナー 10 回

### 5. 記念行事

- イヤーエンド (ニューイヤー) パーティー 平成 18 年 12 月 9 日 (関西)、  
平成 19 年 1 月 20 日 (東京)
- PE、FE 合格祝賀会 (1 回) 平成 19 年 2 月 24 日 (東京)

6. FE 試験応援（日本 PE・FE 試験協議会の要請による）  
 ● FE 試験（試験会場：中央大学） 平成 18 年 10 月 29 日
7. エンジニアズサロン（討論会・勉強会）  
 ● 「エンジニアズサロン」（東京） 計 5 回開催（奇数月）
8. 国際交流  
 ● NSPE  
 (1) Annual Meeting (Boston, MA) に参加 平成 18 年 7 月 4 日、5 日  
 ● NCEES  
 (1) 交流会 平成 18 年 10 月 27 日  
 (2) 連絡会議 平成 18 年 10 月 28 日
9. 他の組織との交流  
 ● パネルディスカッション「エンジニアの社会貢献」開催 平成 19 年 3 月 17 日
10. その他  
 ● MOT 研究会 計 4 回開催  
 ● 地区の会合 名古屋 平成 18 年 6 月 3 日

部会ごとの活動の概要を以下に示します。

- 企画部会 エンジニアズサロン（計 6 回）、ニューイヤーパーティーを開催しました。平成 18 年度事業報告書の立案、編集、校正、発行をしました。
- 教育部会 CPD セミナー及び PE 受験セミナーおよびビジネス英語セミナーを計 40 回開催しました。
- 広報部会 ホームページを改訂しました。全行事の案内および記録を発信しました。JPA との会合に参加、ホームページに記事を掲載しました。JSPE 紹介パンフレットを改訂しました。
- 渉外部会 FE 試験へプロクターを派遣しました。NSPE、NCEES と交流を図りました。エンジニアズ・ウィークにパネルディスカッションを開催しました。
- 会員部会 会員募集活動を通して新規会員を得ました。PE・FE 合格祝賀会を実施しました。
- 会計部会 会計業務全般、税務署対応を実施しました。平成 18 年度決算報告をしました。平成 19 年度予算を作成しました。
- 総務部会 理事会、総会を開催しました。平成 17 年度年度事業報告を東京都庁へ提出しました。関西分会 関西地区のセミナーを開催しました。見学会、イヤーエンドパーティーを開催しました。

## 第1号議案 平成18年度決算

### 平成18年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算

自 平成18年4月01日 至 平成19年3月31日

特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目	予 算	決 算	差 異
I 収入の部			
1 入会金収入	90,000	69,000	-21,000
2 会費収入			
・ 正会員会費	1,464,000	1,387,750	-76,250
・ 準会員会費	2,031,000	1,728,250	-302,750
・ 賛助会員会費	150,000	100,000	-50,000
会費収入合計	3,645,000	3,216,000	-429,000
3 事業収入			0
・ 研修、教育事業	1,890,000	2,226,500	336,500
・ 調査研究、情報収集/提供事業	216,000	189,000	-27,000
・ 機関紙、出版物の発行事業	30,000	33,510	3,510
事業収入合計	2,136,000	2,449,010	313,010
4 補助金等収入	0	0	0
5 寄付金収入	0	0	0
6 雑収入	240,000	291,860	51,860
7 受取利息	0	266	266
当期収入合計 (A)	6,111,000	6,026,136	-84,864
II 支出の部			
1 事業費			
・ 研修、教育事業	2,333,888	2,785,312	451,424
・ 調査研究、情報収集/提供事業	1,010,000	663,685	-346,315
・ 機関紙、出版物の発行事業	400,000	262,400	-137,600
事業費合計	3,743,888	3,711,397	-32,491
2 管理費			
・ 役員報酬	0	0	0
・ 給料手当	100,000	111,111	11,111
・ 福利厚生費	0	0	0
・ 会議費	365,000	0	-365,000
・ 旅費交通費	200,000	100,230	-99,770
・ 通信運搬費	35,000	128,782	93,782
・ 消耗品費	0	18,407	18,407
・ 印刷製本費	0	25,487	25,487
・ 光熱水料費	0	0	0
・ 賃借料	1,000,000	1,000,000	0
・ 保険料	0	0	0
・ 租税公課	20,000	0	-20,000
・ 渉外費	300,000	0	-300,000
・ 広告費	0	0	0
・ 事務用品費	35,000	15,285	-19,715
・ 図書新聞費	0	0	0
・ 手数料	40,000	32,480	-7,520

・ 雑費	55,000	97,376	42,376
・ 什器備品購入支出	0	158,180	158,180
・ 図書購入支出	15,000	40,848	25,848
管理費合計	2,165,000	1,728,186	-436,814
3 予備費	200,000	0	-200,000
4 基盤整備資金積立支出	0	580,000	580,000
当期支出合計 (B)	6,108,888	6,019,583	-89,305
当期収支差額 (A) - (B) = (C)	2,112	6,553	4,441
前期繰越収支差額 (D)	1,275,386	1,275,386	0
次期繰越収支差額 (C) + (D)	1,277,498	1,281,939	4,441

## 第 1 号議案 平成 18 年度決算

### 平成 18 年度の特定非営利活動に係る正味財産増減計算書(ストック式)

自 平成 18 年 4 月 01 日 至 平成 19 年 3 月 31 日

平成 18 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目 ・ 摘 要		金 額		(円)
I	増加の部			
1	資産増加額			
	当期収支差額	6,553		
	貯蔵品	0		
	図書	40,848		
	電話加入権	0		
	什器備品	158,180		
	投資有価証券受贈額	0		
	減価償却引当預金増加額	0		
	基盤整備資金積立額	580,000		
			785,581	
2	負債減少額			
	長期借入金返済額	0		
	退職給与引当金取崩額	0		
			0	
	増加額合計			785,581
II	減少の部			
	当期収支差額	0		
	貯蔵品棚卸調整	15,120		
	什器備品売却額	0		
	災害損失額	0		
	建物減価償却額	0		
	什器備品減価償却額	161,404		
			176,524	
2	負債増加額			
	退職給与引当金繰入額	0		
			0	
	減少額合計			176,524
	当期正味財産増加額			609,057
	前期繰越正味財産額			2,580,609
	期末正味財産合計額			3,189,666

第 1 号議案 平成 18 年度決算

平成 18 年度の特定非営利活動に係る正味財産増減計算書(フロー式)

自 平成 18 年 4 月 01 日 至 平成 19 年 3 月 31 日

平成 18 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

科目・摘要		金額 (円)	
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
(1)	経常収益		
	①受取入会金	69,000	
	②正会員受取会費	1,387,750	
	③準正会員受取会費	1,728,250	
	④賛助会員受取会費	100,000	
	⑤教育事業収益	2,226,500	
	⑥調査研究等の事業収益	189,000	
	⑦機関紙等の発行事業収益	33,510	
	⑧受取利息	266	
	⑨雑収入	291,860	
	経常収益計		6,026,136
(2)	経常費用		
	①教育事業費	2,785,312	
	②調査等の事業費	663,685	
	③機関紙等の発行事業費	262,400	
	④管理費		
	役員報酬	0	
	給料手当	111,111	
	福利厚生費	0	
	会議費	0	
	旅費交通費	100,230	
	通信運搬費	128,782	
	消耗品費	18,407	
	印刷製本費	25,487	
	光熱水料費	0	
	賃借料	1,000,000	
	保険料	0	
	租税公課	0	
	渉外費	0	
	広告費	0	
	事務用品費	15,285	
	図書新聞費	0	
	手数料	32,480	
	為替差損	0	
	雑費	97,376	
	印刷物棚卸調整額	15,120	
	什器備品減価償却額	161,404	
	経常費用計		5,417,079

2	当期経常増減額			609,057
	経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	該当なし	0		
	経常外収益計		0	
	(2) 経常外費用			
	該当なし	0		
経常外費用計		0		
当期経常外増減額			0	
当期一般正味財産増減額			609,057	
一般正味財産期首残高			2,580,609	
一般正味財産期末残高			3,189,666	

第 1 号議案 平成 18 年度決算

平成 18 年度の特定非営利活動に係る財産目録

平成 19 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金		
	現金 手許在高	111,947	
	郵便貯金習志野秋津郵便局	483,058	
	普通預金東京三菱銀行虎ノ門支店	325,136	
	印刷物	17,766	
	未収入金	230,500	
	H18 年度以前未納会費 (正会員 6 名 60,000 円および準正会員 14 名 170,500 円)		
	家賃前払金	250,000	
	仮払金	70,350	
	H19 年 4 月実施予定セミナー事業会場費		
	流動資産合計		1,488,757
2	特定資産		
	基盤整備積立金	1,580,134	1,580,134
3	その他固定資産		
	什器備品	334,114	
	図書	208,321	
	電話加入権	32,340	
	固定資産合計		574,775
	資産合計		2,154,909
			3,643,666
II	負債の部		
1	流動負債		
	前受金		
	H19 年度会費前受金	394,000	
	家賃分担金前受金	60,000	
	未払金	0	
	預り金 (源泉徴収税)	0	
	流動負債合計		454,000
2	固定負債		
	固定負債合計		0
	負債合計		454,000
	正味財産		3,189,666



## 第 1 号議案 平成 18 年度決算

### 平成 18 年度特定非営利活動に係る比較貸借対照表

自 平成 18 年 4 月 01 日 至 平成 19 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	754,474	746,988	920,141
貯蔵品	46,116	32,886	17,766
未収入金	345,000	323,500	230,500
前払金	0	250,000	320,350
流動資産合計	1,145,590	1,353,374	1,488,757
2. 固定資産			
特定資産			
基盤整備積立金	0	1,000,000	1,580,134
その他固定資産			
什器備品	98,667	337,338	334,114
図書	160,843	167,473	208,321
電話加入債	32,340	32,340	32,340
固定資産合計	291,850	1,537,151	2,154,909
資産合計	1,437,440	2,890,525	3,643,666
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受金	245,500	303,250	454,000
未払金	0	0	0
預り金	13,335	6,666	0
流動負債合計	258,835	309,916	454,000
2. 固定負債			
固定負債	0	0	0
負債合計	258,835	309,916	454,000
<b>III. 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,248,416	1,178,605	2,580,609
当期正味財産増加	-69,811	1,402,004	609,057
正味財産合計	1,178,605	2,580,609	3,189,666
負債及び正味財産	1,437,440	2,890,525	3,643,666

## 第 1 号議案 平成 18 年度決算

以上の通りご報告申し上げます。

平成 19 年 5 月 9 日

会長 植村 大輔

---

### 監 査 報 告 書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の平成 18 年度（平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日）までの事業報告に関して、理事の業務執行状況および法人の財産状況について、監査を実施しました。

その結果、同法人の事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録は適正と認めます。

平成 19 年 5 月 9 日

監事 高柳 武平

監事 大久保 和彦